



# かみまち新庁舎だより

令和7年4月15日 web 発行・回覧

## ごあいさつ

こんにちは。加美町役場新庁舎整備室です。

今回は、基本設計業務の完了、基本設計案のパブリックコメントについてお知らせいたします。ぜひ最後までお読みください。

## 基本設計業務の完了



中新田地区行政区長説明会（2月5日）

1月以降、間取りや配置の案をもとに、議員の皆様をはじめ、行政区長、教育委員会、農業委員会の皆様などに説明を行い、様々な質問やご意見をいただきながら、基本設計案を検討してまいりました。また、第2回、第3回の町民ワークショップも開催され、多様な視点から、多くのご意見をいただきながら設計を進めることができました。

当初の予定どおり3月末に基本設計業務が完了し、基本設計案が提案されました。

～～～ 裏面もご覧ください ～～～

契約後すぐに業務に着手し、令和6年11月から12月は、多くの方々から意見を吸い上げ、共有していく期間として、職員、議員、建設委員会からの聞き取り、1回目の町民ワークショップを開催しました。また、これからの働き方やオフィス環境の先進事例を学ぶ勉強会を開催するなど、構想を深める期間となりました。



第3回町民ワークショップ（2月27日）

# 基本設計案のパブリックコメントについて

これまで進めてきた新庁舎建設基本設計業務の成果である基本設計案（概要版）について、加美町パブリックコメント実施要綱に基づき、町民の皆さまのご意見を募集しています。

設計方針

### 町をつなぐ拠点ホール - 新庁舎 -

加美町の風土に根ざし  
町民と行政がともに歩む

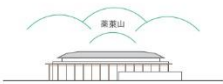


敷地南東からの全景  
※パースは概略図のイメージです。

#### concept 01 風土に根ざした加美町らしい庁舎

- 敷地は町の東端に位置し、西の薬菜山をシンボルに美しい山並みを望み、東には豊かな水田の風景がひろがり見えます。新庁舎は東の玄関口に構えるゲートとして位置づけるとともに、西にひろがる町を見渡します。各地域のコミュニティをつなぐネットワーク自治の拠点ホールとして、加美町らしい、これからの庁舎をつくります。
- 建物により、加美町特有のつよい西風を遮り、東にメインエントランス、車寄せ、駐車場を設け、南西の広場を介し、町とつながる庁舎とします。建物の南には広場に面し、町民が気軽に利用可能な共用スペースを設けます。
- 町の伝統や文化を大切に、屋根が織り成す風景や山並みと調和する「大屋根」を周囲の「大庇＝薬菜山」が建物をやさしく包み込み、日射を抑制し、風雨（雪）から建物を守ります。

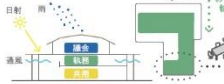
※薬菜山（もこ）：仏堂や塔（五重塔）などで、軒下に設けられた長尺の屋根。屋根の下にもう一度屋根をかけることで風雨（雪）から建物を守る役割をもつ。



#### concept 02 災害につよく、職員が働きやすい庁舎

- 耐震性を高めた堅固な構造と災害用の設備を備えた防災拠点として太陽光発電などの自然エネルギーを利用し災害時にも持続可能な庁舎とします。
- 建物の軽量化を図りつつ、軟弱地盤において信頼性のある杭工法を適応し、支持層を確実に捉え、安心安全な庁舎を実現します。
- 自然の採光、通風を利用したパッシブデザインや建物の高断熱化、高効率機器の採用など、省エネ性能を高め、ZEB Ready<sup>®</sup>を取得し、環境への配慮とランニングコストの削減を図ります。
- 職員が働きやすいゆとりのある執務スペースとし、部署間の連携や会議、相談などの空間を充実させます。
- 時代による庁舎の役割や働き方の変化、町民との協働など、多様な状況に対応し、多機能に利用可能な空間を備えたフレキシブルな執務スペースとします。

※ZEB Ready<sup>®</sup>：建物の基準一次エネルギー消費量から50%以上のエネルギー消費量削減に適合した建築物。



#### concept 03 まちをつなぎ、町民とともに歩む庁舎

- 各地域のコミュニティを大切にしつつ、地域の拠点に対して、新庁舎は各地域をつなぐとともに、行政と町民をつなぐ「町の拠点」とします。
- だれもが利用しやすいユニバーサルデザインによるバリアフリー対応、わかりやすいサイン計画、窓口のプライバシーや相談対応に配慮したみんなにやさしい庁舎とします。
- ワークショップなどの対話から、交流・子育て、情報観光、地域活性化などをキーワードに町民の多様な活動に対応し、町を盛り上げ、交流を促進する集いの場をつくります。
- みんなが利用可能な共用スペースをはじめ、町民も利用可能な会議室やワークスペースを設け、人口減少社会における、町民の行政参加、官民連携可能な地域共創型<sup>※</sup>の庁舎を目指します。

※地域共創：地域が抱える課題を解決し、理想の未来像を実現するため、住民や団体、企業などと協力し、地域を活性化していくことで、人口減少社会の課題を解決する方法とされている。





基本設計案（概要版）につきましては、加美町ホームページで公開しているほか、本庁舎、小野田支所、宮崎支所に印刷したものを備え付けております。

募集期間は、令和7年4月7日（月）から令和7年5月7日（水）までとしています。また、ご意見を提出できる方は、町内にお住まいの方はもちろん、町内の会社や学校に通勤・通学している方なども対象となります。

ご意見の提出方法は、所定の様式に、ご意見、氏名、住所等を明記の上、郵送、ファクシミリ、電子メール、直接持参によりご提出いただくこととしています。

詳細につきましては、下記 QR コードより町ホームページをご覧ください。本庁舎、小野田支所、宮崎支所でお確かめください。



HPはこちら

お問い合わせ先

〒981-4292

宮城県加美郡加美町字西田三番5番地

加美町役場 新庁舎整備室

電話 0229-63-5255

FAX 0229-63-3398